

トランジスターメガホン ER-69W ワイヤレスメガホン ER-81W

このたびは、TOA トランジスターメガホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

■ 安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用する前には音量（ボリューム）を最小にする
音量を上げたまま使用すると、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。



電池の取り扱いに注意する

次のことを必ずお守りください。
守らないと、電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱をしたり、火の中に入れたりしない。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- (＋)と(－)に注意し、表示どおり正しく入れる。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する。



■ 仕様

品 番	ER-69W	ER-81W
電 源	単1形乾電池*1 R20P 10個 (DC15 V) 外部電源：12 V バッテリー*1またはDC10～13.8 V	
定 格 出 力	30 W	
最 大 出 力	45 W (AUX入力時)	
電池持続時間*2	音声時：約20時間 (EIAJ)、信号時：約2時間 (EIAJ)	
通 達 距 離*3	音声時、信号時：約800 m (EIAJ)	
AUX入力感度	-10 dB*4 (300 mV)、30 kΩ (φ 3.5 ミニジャック)	
ワイヤレス受信周波数	—	800 MHz 帯
仕 上 げ	ホーンリング：塩化ビニール、グレー ホーンA筒：アルミ、オフホワイト (マンセル5Y9/1 近似色)、塗装 アンブケース上部：アルミダイカスト、オフホワイト (マンセル5Y9/1 近似色)、塗装 その他：ABS樹脂、オフホワイト (マンセル5Y9/1 近似色)	
寸 法	φ 350 × 505 mm	
質 量	3.3 kg (電池別)	3.4 kg (電池別)

*1 乾電池および12 V バッテリーは付属していませんので、別途ご用意ください。

*2 電池持続時間は、1日30分間使用したときの延べ時間です。

*3 通達距離は、静かな街頭で新しい電池を使用したときのものです。電池の容量低下、周囲雑音、風向き、障害物などの周囲環境で異なります。

*4 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

マイクロホン 1 外部電源用プラグ 1
φ 3.5 ミニプラグ 1

● 別売品

ワイヤレスチューナーユニット：WTU-1710
ワイヤレスマイクロホン：WM-1200/-1300 シリーズ
スピーカースタンド：ST-16

■ 概 要

本機は、定格出力30 Wのホイッスル音付きショルダー型メガホンです。ER-81Wは、ワイヤレスチューナーを搭載することができます。ワイヤレスチューナーユニット（別売）を接続し、ワイヤレスマイクロホン（別売）を使って、離れた場所から使用することができます。

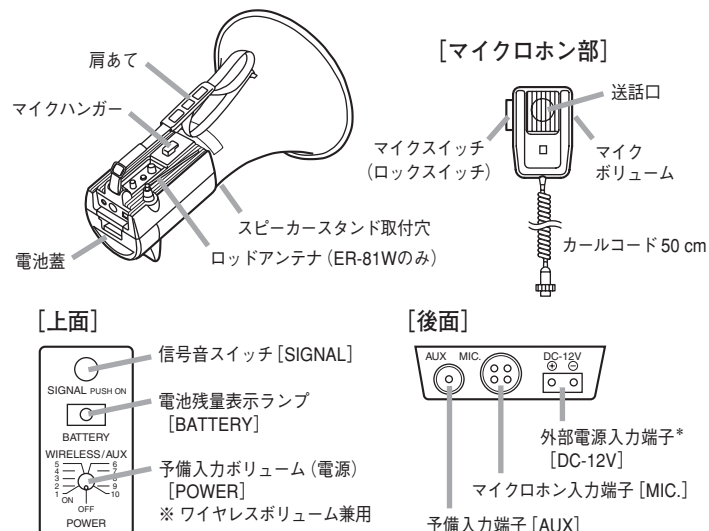
■ 特 長

- 付属のマイクロホンには電源スイッチや音量調節つまみがあり、手で簡単に操作できます。また、電源スイッチにはロック機能があり、長時間話し続けることができます。
- 予備入力端子に、CD、MD、カセットプレーヤーなどを接続して拡声することができます。
- 外部電源入力端子に車のバッテリー、12 V 蓄電池を接続して使用することができます。
- 電池残量表示ランプの点灯、点滅でバッテリーの残量が確認できます。
- 別売のスピーカースタンドに取り付けると、本機を固定して使用できます。

■ 使用上のご注意

- 本機は防水構造になっていません。雨など水滴がかかるような場所では使用しないでください。
- 長時間電池を入れたままにする場合は、電池が切れていないか、液漏れしていないかなどを定期的に点検してください。
- 万一、次のような異常が起きたら、販売店にご相談ください。
そのまま使用すると故障の原因となります。
 - ・煙が出ている、変なおいがするとき
 - ・内部に水や異物が入ったとき
 - ・音が出ないとき（電池が正しい方向に挿入されており、消耗もしていないことを確認後）
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 長時間、音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、故障の原因となることがあります。
- 本機外部の汚れの清掃には、水に濡らして固く絞った布を使用してください。また、ひどい汚れには、中性洗剤をしみこませて固く絞った布を使用してください。ベンジン・シンナーなどは絶対に使用しないでください。部品の変形や変色の原因になります。

■ 各部の名称



* 外部電源入力端子にプラグを差し込むと、乾電池は切れ、外部電源が優先します。

■ 電池の入れかた

- 1 電池蓋に表示してある矢印の方向に押して、電池蓋を開ける。
- 2 電池ケースを取り出し、電池極性表示に従って、単1形乾電池 (10本) を入れる。
- 3 電池ケースを本体に収納し、電池蓋を押して確実に閉める。

■ バッテリーの残量を確認するとき

付属マイクロホンのマイクスイッチを押すか、または予備入力ボリューム（電源）[POWER] を時計方向に回してONにします。電池残量表示ランプ[BATTERY] が点灯または点滅して、バッテリーの残量を確認することができます。

- ・点灯：電池の残量が十分あります。
- ・点滅：電池の交換時期です。

■ ホイッスルを鳴らすとき

上面操作部の信号音スイッチ [SIGNAL] を押すとホイッスルが鳴り、離すと止まります。

メ モ ホイッスルの音量は一定です。ボリュームで変化しません。

■ 付属のマイクロホンを使用するとき

- 1 付属のマイクロホンをマイクロホン入力端子 [MIC.] に差し込み、しっかりと締め付ける。
- 2 マイクスイッチを押し、マイクボリュームでハウリング（キーンという音）が起こらないように適当な音量に調節する。
- 3 マイクの送話口から1 cm程度の距離で、大きめの声で話す。

ご注意 裏面の穴をふさがないようにしてください。音量不足になることがあります。

● マイクスイッチをロックするときは

マイクスイッチをロックすると、電源が常時ONの状態となり、長時間話し続けるときに便利です。ロックスイッチを矢印の方向にスライドさせてください。

使用後は、必ず下方向にスライドさせ、電源を切ってください。



■ ワイヤレスマイクを使用するとき（ER-81Wのみ）

- 1 電池蓋を開けて、電池ケース上部の銘板を、ピンセットなどを使って取り外す。
※ ワイヤレスマイクを使用する場合、取り外した銘板は必要ありません。

- 2 ワイヤレスチューナーユニット（別売）を、内部のコネクターに差し込む。

ご注意

ワイヤレスマイクは、受信機と同じ周波数（800 MHz 帯）のものを使用してください。



- 3 本機上面のロッドアンテナをまっすぐ立てる。
- 4 予備入力ボリューム（電源）[POWER] を、OFFの位置から右方向に回して電源を入れる。
- 5 ワイヤレスマイクの電源をONにする。
- 6 予備入力ボリューム（電源）を回して、音量を調節する。

■ CDやMDなどの外部機器を使用するとき

- 1 本機後面の予備入力端子 [AUX] に、CD、MD、カセットプレーヤーなど外部機器の出力を接続する。
予備入力端子に、付属のφ 3.5 ミニプラグを使ってCD、MD、カセットプレーヤーなどを接続します。
接続には付属のφ 3.5 ミニプラグを使用することもできますが、市販のオーディオ用接続コードを使用することをお勧めします。

メ モ 付属のφ 3.5 ミニプラグを使用するときは、接続コードおよび外部機器への接続プラグを別途ご用意ください。

- 2 予備入力ボリューム（電源）[POWER] を、OFFの位置から右方向に回して電源を入れ、音量を調節する。
- 3 使用後は、予備入力ボリューム（電源）をOFFの位置にして、電源を切る。

■ スピーカースタンドに取り付けるとき

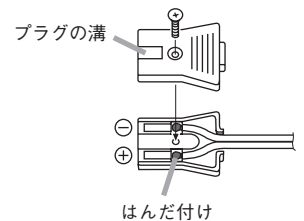
スピーカースタンドST-16（別売）を、本機底面のスピーカースタンド取付穴に取り付けることができます。
取り付けかたは、ST-16の取扱説明書をお読みください。

■ 外部電源で使用するとき

● 付属プラグへのコード接続のしかた

下図のように極性を合わせ、付属のプラグにコードをはんだ付けしてください。お客様で対応できないときは、販売店にご相談ください。

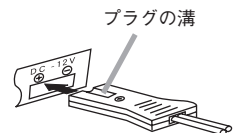
推奨コード	
平行ビニル線	
線心数	: 2本
外径	: φ 2.4 mm × 2
導体断面積	: 0.5 mm ² (AWG20)
導体径	: φ 0.18 mm
導体心数	: 20本



● 外部電源用プラグの差し込み方向

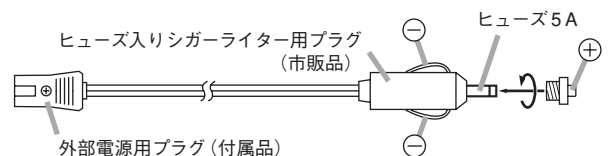
外部電源入力端子へのプラグ差し込み方向にご注意ください。

必ず右図のように、外部電源入力端子の「DC-12 V」表示側にプラグの溝を合わせて差し込んでください。
反対に差し込むと、外部電源に切り換わず、乾電池で動作します。



● 車のバッテリーから電源を取るとき

下図のように付属プラグに市販のヒューズ入りシガーライター用プラグを接続してください。
シガーライター用プラグのヒューズは、必ず5 Aを使用してください。



ご注意

- エンジンかけたまま使用しないでください。機器の寿命を縮めることがあります。
- 必ず12 V「－（マイナス）」アース車から電源を取ってください。24 Vバッテリー車および「＋（プラス）」アース車には使用できません。間違えると、機器の故障の原因となります。
- シガレットライターソケットはタバコの灰などにより、接触不良になることがあります。
- 外部電源入力端子にプラグを差し込むと、乾電池は切れ、外部電源が優先します。
- ヒューズが切れたときは、原因を取り除いてから交換してください。

● 12 V蓄電池（バッテリー）から電源を取るとき

下図のように付属プラグにヒューズとコードを接続してください。

